

## “第19回 房総(印旛地区)地域福祉実践研究セミナー” 開催 ～～ すべての人が世代や背景を問わず安心して暮らし続けられるまちづくりを考える ～～

子育て・高齢者・生活困窮等の複合的問題に、全世代・全対象型の地域包括支援をどの地域でも的確に実践できる地域社会を推進することを目的に、地域福祉実践の第一人者である大橋 謙策 氏を講師に迎え、地域福祉実践研究セミナーを開催します。

- 1 日時 令和5年12月16日(土) 10:30～16:45
- 2 会場 [メイン会場] 富里中央公民館 講堂  
[分科会①] // //  
[分科会②] // 2階研修室  
[分科会③] 富里市すこやかセンター 2階総合健診室
- 3 定員 200名
- 4 内容 地域福祉の現状・課題を各団体から発表していただき、その支援体制や取組方法のあり方について考えていきます。

### ▼ポイント▼

- Point1 地域の現状と課題を知るきっかけとなる
- Point2 他市の実践・事例を知ることで、地域課題への取り組み方を学ぶ
- Point3 地域のつながりや共に支えあう地域づくりが推進される

### <実践報告>

- テーマ： 富里市の地域福祉の現状と課題の報告
- 発表者： 富里市健康福祉部長 藤田 明美  
富里市社会福祉協議会事務局長 押切 功
- 講評： 大橋 謙策 氏



子育て・高齢者・生活困窮など、  
全世代・全対象型の地域包括支援を  
どの地域でも的確に実践できる地域  
社会を目指して

## &lt;分科会[実践発表・事例発表]&gt;

**分科会① 子ども分野**

発表者： 八街市社会福祉協議会

助言者： 順天堂大学スポーツ健康科学部  
前任准教授 松山 毅 氏**分科会② 生活困窮分野**

発表者： 佐倉市社会福祉協議会

助言者： 淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科  
助教 高梨 美代子 氏**分科会③ 高齢者分野**

発表者： 白井市社会福祉協議会

助言者： 昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科  
教授 北本 佳子 氏

## &lt;総括講演&gt;

地域共生社会における新たな地域づくりと全世代・全対象型地域包括  
支援について

講師：大橋 謙策 氏

**5 主 催** 富里市、富里市社会福祉協議会、  
特定非営利活動法人千葉県地域福祉研究会**大橋 謙策 氏 プロフィール**

1943年東京都生まれ。日本社会事業大学社会福祉学部社会事業学科卒。  
東京大学大学院教育学研究科博士課程（社会教育専攻）満期退学。  
日本学術会議第18期、19期会員、日本社会福祉学会会長、日本地域  
福祉学会会長、日本福祉教育・ボランティア学習会会長、放送大学客員  
教授等を歴任。特定非営利活動法人・日本地域福祉研究所顧問、  
富山県福祉カレッジ学長、富山県福祉推進顧問、公益財団法人テクノ  
エイド協会理事長として活動。

『地域福祉の展開と福祉教育』（全国社会福祉協議会1986年）、『地域  
福祉の新たな展開とコミュニティソーシャルワーク』（社会保険研究所  
2010年）、『コミュニティソーシャルワークの新たな展開』『地域福祉  
とは何か』（共に中央法規出版2019年、2022年）など著書多数。

## 問合せ先

担 当 健康福祉部社会福祉課厚生班

担当者 大木

電 話 0476-93-4192 【直通】

F A X 0476-93-2422

メー ル fukushi@city.tomisato.lg.jp

